

Kamo City Planning Master Plan 2025

加茂市都市計画マスタープラン

愛着と誇りを次代へつなぐ 居心地よく笑顔あふれるまちを目指して



2025(令和7)年3月

加茂市

加茂市都市計画マスタープランの策定にあたって



加茂市では、令和3年におよそ四半世紀ぶりとなる加茂市総合計画を策定し、「笑顔あふれるまち加茂」をまちの将来像として、新たな一步を踏みだしました。

そして総合計画に続く計画として、令和5年度から2カ年をかけ、この度加茂市都市計画マスタープランの策定にいたしました。

この都市計画マスタープランは、加茂市で初めて策定する計画であり、土地利用や都市施設の整備など今後の加茂市の都市計画に係るあらゆる事項について方向性を示すもので、重要な計画の一つです。

その間、有識者及び公募で選ばれた市民で組織される「加茂市都市計画マスタープラン策定委員会」を計9回開催するとともに、七谷・加茂・西加茂・下条・須田と加茂市を5つに区分しそれぞれの地域の住民から直接お話を伺う「地域別懇談会」を各地域3回開催、その他市民アンケート及び令和5年度の市内中学3年生全生徒を対象とした中学生アンケートの実施など、市民の皆様の意見を取り入れながら策定にあたってまいりました。

さて、近年の社会情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響によるライフスタイルの変化、全国各地で頻発する自然災害の激甚化、急激な物価上昇など、目まぐるしく変動しています。そして、加茂市においても、人口減少と少子高齢化、それと並行して公共施設も老朽化が進行するなど、重大な課題を多く抱えています。

そのような状況の中、次世代にバトンを確実に渡すためにも持続可能なまちづくりを進める必要があります。その実現のために、公共インフラ整備をはじめ、あらゆる分野において選択と集中によるメリハリのあるまちづくりや加茂山・加茂川・粟ヶ岳・下条川・信濃川などを中心とした自然環境と調和したまちづくりにより加茂市の価値を創造し、住みたくなるまち、訪れたくなるまちを目指していきます。このような思いを込めて、「愛着と誇りを次代へつなぐ 居心地よく笑顔あふれるまち 加茂」を将来都市像として掲げました。

この将来都市像を実現するために、行政だけではなく、事業者、教育機関、国や県、隣接市町、そして地域の皆様など多様な主体の垣根を越えた連携と協働により、一丸となって取組を進めていきます。

結びに、本計画の策定にあたり、多大なるご尽力をいただきました加茂市都市計画マスタープラン策定委員会の皆様をはじめ、地域別懇談会や市民アンケートによりご意見をいただいた方々、その他多くの市民の皆様にご心から感謝申し上げます。

令和7年3月

加茂市長 藤田 明美

目 次

【序章】

第1章 計画の位置づけと背景

1. 都市計画マスタープランとは1
2. 都市計画マスタープランの構成3
3. 計画目標年次と対象区域3

【全体構想】

第2章 加茂市の現状と課題

1. 加茂市の現状4
2. 上位・関連計画の概要55
3. 市民意向調査74
4. 都市づくりの課題85

第3章 都市の将来像

1. 将来都市像88
2. 都市づくりの目標89
3. 人口フレーム91
4. 将来都市構造92

第4章 都市整備の方針

1. 土地利用の方針96
2. 市街地整備の方針102
3. 都市施設の整備方針103
4. 自然環境の保全及び都市環境形成の方針112
5. 都市景観形成の方針114
6. 都市防災の方針117

【地域別構想】

第5章 地域別の方針

1. 地域区分の設定120
2. 地域別の方針122
 - 2-1 七谷地域122
 - 2-2 加茂地域130
 - 2-3 西加茂地域139
 - 2-4 下条地域146
 - 2-5 須田地域154

【実現化方策】

第6章 実現に向けて

1. 実現化方策の概要161
2. 主要な取組162
3. 連携と協働によるまちづくり171
4. 計画の進行管理173

【参考資料】

1. 策定体制参-1
2. 策定委員会設置要綱参-2
3. 策定委員会委員名簿参-3
4. 策定経緯参-4
5. 用語集参-5
6. 都市計画に関する解説参-13